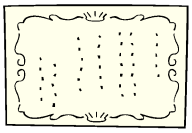
2月

新本っ子

学校通信　No. ５４
令和６年２月発行
新本小学校
令和６年２月１９日

【学校教育目標：豊かな人間性をもち，実践力のある子どもを育成する】
新 自分で考える子　本 本気で取り組む子　義 きまりを守る子　民 みんな仲良く元気な子

善行表彰 各賞受賞 おめでとう ！



総社市の各団体主催の令和５年度善行表彰を６年生がそれぞれ受賞し，表彰されました。各賞受賞者や主な表彰理由を紹介します。

○善行少年【総社警察署管内防犯連合会主催】
あいさつ有志の会（代表　籔本　真大 さん 他９名 ）
＜受賞理由＞　毎朝登校後，校門付近で自主的にあいさつ運動を行っています。登校する児童全員に向け，手本となるような大きな声で元気よくあいさつを行い，あいさつの輪を広げています。
最初は代表1人から始まった運動も今では10人以上の児童が加わり，一緒に元気なあいさつ運動をするようになってきました。

○総優賞【総社市教育委員会主催】
村田　薫 さん
＜受賞理由＞　縦割班では班長として下級生の意見もよく聞き，班遊びや掃除の分担を考えることができました。また，規範意識が高く，周囲に流されることなく行動できるので，周りからの信頼も厚く，特に下級生の手本となっています。
学習意欲が高く，授業で積極的に発言したり，友達に分かりやすく教えたりすることができました。

○善行表彰【総社市青少年校外補導協議会主催】
小坂　依央 さん
＜受賞理由＞　登校班や縦割班の班長として下級生に優しく接することができました。小学校1年生から参加した地域のバスケットボールも，現在はキャプテンとなり，チームを上手にまとめ，リードすることができました。
学習面では，内容を工夫した自主学習に継続的に取り組むことができ，クラスの模範となっています。

赤米神事 年始祭に参加・見学 4・5年生

１５日(木)，４・５年生は地域伝承の神事，年始祭に参加しました。年始祭は赤米にまつわる地域行事の一つで，一年の豊作を祈願し，旧暦の１月６日に毎年，本庄国司神社で執り行われています。

【裏面に続く】

手渡しでお供えを神前に

湯立て儀式参列

お守り（釜茹で10円玉）を頂く

本校では，地域への理解や愛情を深める学習の一環として，総合学習（総合的な学習の時間）で地域伝承の古代米，赤米の学習をしています。

年始祭には本年度，田植え，稲刈り，他地域との交流学習などの体験学習を行った５年生と次年度学習予定の４年生が参加しました。

当日参加した児童は，赤米の御神饌米（神様に捧げる米）や餅などを神前に捧げるため，地域の方とともに一列に並んで慎重に手渡しで運んだり，宮司さんの祝詞や代表の玉串奉納に合わせて赤米の豊作を祈ったりしました。

また，今年の吉凶を占う湯立て儀式では，参列者として笹の葉ですくった釜の湯を宮司さんにかけていただいたり，釜で茹でた10円玉をお守りにいただいたりし，無病息災や学業成就を祈りました。

厳かに執り行われた地域行事への参加体験を通して，赤米が地域の宝物として，地域で大切に受け継がれていることを実感することができました。